

2025年度 教育本部事業報告(一覧)

No	事業管理番号	行事名	日程	参加人数	合格者数等	会場
◇県運関係						
☆スキー関係						
1	教1	教育本部会議	2024年 11月 9日(土)	55	-	パーティ
2	教3	SAJスキー技術員及びSAT技術員会議	2024年 12月 14日(土)・15日(日)	33	-	ハンターマウンテン塩原
3	教47	栃木県スキー技術選ジャッジ候補者研修会	2025年 1月 13日(月) 祝日	中止	-	ハンターマウンテン塩原
4	教15	SAJ指導者研修会講師研修	2024年 12月 18日(水)	中止	-	ハンターマウンテン塩原
5	教5	SAJ指導者研修会(1次)	2024年 12月 19日(木)～20日(金)	45	-	ハンターマウンテン塩原
6		SAJ公認スキー検定員クリニック(1次)	2024年 12月 19日(木)～20日(金)	33	-	
6		SATスキーインストラクター研修会(1次)	2024年 12月 19日(木)～20日(金)	8	-	
7	教6	SAJ指導者研修会(2次)	2024年 12月 21日(土)～22日(日)	111	-	ハンターマウンテン塩原
8		SAJ公認スキー検定員クリニック(2次)	2024年 12月 21日(土)～22日(日)	88	-	
8		SATスキーインストラクター研修会(2次)	2024年 12月 21日(土)～22日(日)	10	-	
9	教7	SAJ指導者研修会(3次)	2025年 2月 15日(土)～16日(日)	29	-	日光湯元スキー場
10		SAJ公認スキー検定員クリニック(3次)	2025年 2月 15日(土)～16日(日)	27	-	
10		SATスキーインストラクター研修会(3次)	2025年 2月 15日(土)～16日(日)	3	-	
11	教23	第62回栃木県スキー技術選手権大会	2025年 1月 18日(土)～19日(日)	55	-	ハンターマウンテン塩原
12	教24	第17回オープンスプリングスキー技術選手権大会	2025年 3月 16日(日)	25	-	ハンターマウンテン塩原
13	教24	2025ジュニアスキー技術選手権大会	2025年 3月 16日(日)	6	-	ハンターマウンテン塩原
14	教24	第14回学童スキー技術選手権大会	2025年 3月 16日(日)	0	-	ハンターマウンテン塩原
15	教24	2025オープンマスターズスキー技術選手権大会	2025年 3月 16日(日)	44	-	ハンターマウンテン塩原
16	教10	指導員・準指導員受検者養成講習会(A)	2024年 11月 24日(日)	20	-	パーティ
17	教11	準指導員受検者養成講習会(B)	2024年 12月 14日(土)	10	-	ハンターマウンテン塩原
18	教12	指導員・準指導員受検者養成講習会(C-1)	2024年 12月 21日(土)・22日(日)	20	-	ハンターマウンテン塩原
19	教13	指導員・準指導員受検者養成講習会(C-2)	2025年 1月 11日(土)・12日(日)	15	-	会津高原だいらスキー場
20	教14	指導員・準指導員受検者養成講習会(C-3)	2025年 2月 15日(土)・16日(日)	16	-	会津高原だいらスキー場
21	教25	第69回スキー準指導員検定会	2025年 3月 1日(土)～2日(日)	11	8	会津高原だいらスキー場
22	教32	SATスキーインストラクター養成講習及び検定会(第1次)	2024年 12月 19日(木)～20日(金)	1	1	ハンターマウンテン塩原
23	教32	SATスキーインストラクター養成講習及び検定会(第2次)	2024年 12月 21日(土)～22日(日)	1	1	ハンターマウンテン塩原
24	教27	公認スキー検定員(B・C級)検定会	2025年 3月 15日(土)	B級 8 C級 7	8 7	ハンターマウンテン塩原
25	教26	スキーブライズテスト[T/P・C/P](第1回)	2025年 2月 11日(火)	CP 17 TP 23	検定会中止 検定会中止	ハンターマウンテン塩原
26	教26	スキーブライズテスト[T/P・C/P](第2回)	2025年 2月 16日(日)	CP 13 TP 32	3 8	ハンターマウンテン塩原
27	教26	スキーブライズテスト[T/P・C/P](第3回)	2025年 3月 15日(土)	CP 28 TP 30	2 0	ハンターマウンテン塩原
28	教26	スキーブライズテスト[T/P・C/P](第4回)	2025年 3月 29日(土)	CP 18 TP 42	2 1	ハンターマウンテン塩原
29	教30	教育関係職員及び学校教職員スノースポーツ講習会	2025年 2月 1日(土)～2日(日)	20	-	会津高原たかつえスキー場
30	教16	SAJ公認パトロール受検者養成講習会(A日程)	2024年 12月 26日(木)	2	-	ハンターマウンテン塩原
31	教16	SAJ公認パトロール受検者養成講習会(B日程)	2025年 2月 5日(水)～6日(木)	2	-	ハンターマウンテン塩原
32	教9	SAJ公認パトロール研修会	2025年 2月 12日(水)～13日(木)	4	-	ハンターマウンテン塩原
33	教19	選手強化合宿(1次)	2024年 12月 19日(木)～20日(金)	5	-	ハンターマウンテン塩原
34	教20	選手強化合宿(2次)	2025年 1月 13日(月) 祝日	8	-	ハンターマウンテン塩原
35	教21	選手強化合宿(3次)	2025年 3月 2日(日)～4日(火)	7	-	ルスツリゾートスキー場
☆スノーボード関係						
1	教2	教育本部スノーボード部員会議	2024年 12月 14日(土)	5	-	ハンターマウンテン塩原
2	教8	SAJスノーボード指導者研修会	2024年 12月 22日(日)	15	-	ハンターマウンテン塩原
		SAJ公認スノーボード検定員クリニック		6	-	
		スノーボード資格移行講習会		0	-	
3	教17	スノーボード指導員受検者養成講習会	2024年 12月 29日(日)	3	-	ハンターマウンテン塩原
4	教33	北関東スノーボード技術選強化練習会	2025年 2月 1日(土)	13	-	鹿沢スノーエリア
5	教18	スノーボード準指導員受検者養成講習会	2025年 2月 15日(土)～16日(日)	1	-	会津高原だいらスキー場
6	教28	第23回スノーボード準指導員検定会	2025年 3月 8日(土) 予備日9日(日)	1	1	会津高原だいらスキー場
7	教46	公認スノーボード検定員(B・C級)検定会	2025年 3月 9日(日)	B級 1	1	会津高原だいらスキー場
				C級 2	2	
◇北関東ブロック関係						
				本連盟関係		
1	教38	北関東ブロックスキー技術員研修会	2024年 12月 7日(土)～8日(日)	17	-	鹿沢スノーエリア
2	-	北関東ブロックスキー学校主任教師研修会	2024年 12月 7日(土)～8日(日)	-	-	鹿沢スノーエリア
3	教40	北関東ブロックスノーボード技術員研修会	2024年 12月 7日(土)～8日(日)	3	-	鹿沢スノーエリア
4	教39	スキーパトロール技術員研修会(北関東ブロック他)	2024年 12月 7日(土)～8日(日)	2	-	ピラタス蓼科スノーリゾート
5	教34	北関東スキー技術選手権大会	2025年 1月 24日(金)～26日(日)	29	-	鹿沢スノーエリア
6	教36	北関東スノーボード技術選手権大会	2025年 2月 1日(土)～2日(日)	13	-	鹿沢スノーエリア
◇全日本関係						
				本連盟関係		
1	-	スキー・スノーボード・スキーパトロール中央研修会	2024年 11月 28日(木)～1日(日)	5	-	札幌国際スキー場
2	-	第5回全日本マスターズスキー技術選手権大会	2025年 1月 31日(金)～2日(日)	-	-	白馬岩岳スノーフィールド
3	-	スキー指導員検定会	2025年 2月 22日(土)～23日(日)	9	8	鹿沢スノーエリア、えぼしリゾート他
4	-	スキーA級検定員検定会	2025年 2月 22日(土)	9	9	鹿沢スノーエリア、えぼしリゾート他
5	-	スノーボード指導員検定会	2025年 2月 22日(土)～23日(日)	2	0	鹿沢スノーエリア他
6	-	スノーボードA級検定員検定会	2025年 2月 22日(土)	-	-	鹿沢スノーエリア他
7	-	スキーパトロール検定会	2025年 2月 22日(土)～23日(日)	2	2	志賀高原一ノ瀬ダイヤモンドスキー場他
8	教37	第22回全日本スノーボード技術選手権大会	2025年 2月 27日(木)～2日(日)	6	-	鹿沢スノーエリア
		第12回スノーボードデモンストラター選考会	2025年 3月 2日(日)～3日(月)	1	0	
9	教35	第62回全日本スキー技術選手権大会	2025年 3月 5日(水)～9日(日)	7	-	ルスツリゾートスキー場
		第40回スキーデモンストラター選考会	2025年 3月 4日(火)～9日(日)	2	0	
10	-	第9回全日本ジュニアスキー技術選手権大会	2025年 3月 28日(金)～30日(日)	-	-	菅平高原スキー場

3 教育本部関係

2025年度 教育本部事業報告

栃木県スキー連盟教育本部会議

1. 主催 栃木県スキー連盟
2. 期 日 2024年11月9日（土）
3. 会 場 パルティ（とちぎ男女共同参画センター）
4. 責任者 篠原 浩
5. 担当理事 分田久貴
6. 参加者 本部長，理事，専門委員，技術員，部員 総数55名
7. 概要 2025シーズンの各行事の進め方及び調整事項、決算方法の確認を行った。シーズン直前の打合せ会議となり、充実した内容の会議ができた。特に、シクミネットでの手続きや予算の執行、事業報告書の提出方法等について確認ができたことは有意義であった。
また、理事会に引き続き、SAJスキー・スノボード・スキーパトロール技術員及びSAT技術員、教育本部員を加えての全体会議を行った。内容は、理事会で提案された内容を、現場サイドからの意見を取り入れより充実した行事となるための打合せ会議を行った。シーズン直前に打合せができ、より内容の濃い議論ができた。

SAJスキー技術員及びSAT技術員会議

1. 主催 栃木県スキー連盟
2. 期 日 2024年12月14日（土）・15日（日）
3. 会 場 ハンターマウンテン塩原
4. 講師 斎藤貴次、川口 悟
5. 参加者 専門委員2名，SAJ教育本部スキー技術員・SAT技術員31名
6. 概要 1日目は新教程になりSAJ技術員、SAT技術員共に苦戦している様に見えるが、2日目はSAJ技術員・SAT技術員間のコミュニケーションを取ることによって理解を深めることができた。

栃木県スキー技術選ジャッジ候補者研修会

1. 主催 栃木県スキー連盟
2. 期 日 2025年1月8日（水）祝日〔中止〕
3. 会 場 ハンターマウンテン塩原
4. 役員 斎藤貴次、川口 悟
5. 参加者 ー
6. 概要 北関東ブロック研修会終了後に技術選手権大会に向けたジャッジ研修を行い、ジャッジマン同士のコンセンサスが取れたことから本行事については中止とした。

SAJ指導者研修会講師研修

1. 主 催 栃木県スキー連盟
2. 期 日 2025年1月18日(土)〔中止〕
3. 会 場 日光湯元スキー場
4. 役 員 齋藤貴次
5. 概 要 指導者研修会(2次)に参加する指導が予定数より少なく、予定していたSAJ及びSAT技術員で対応可能なことから本事業については中止とした。

全日本スキー連盟指導者研修会及び 公認スキー検定員クリニック(第1次) SATスキーインストラクター(認定スキー指導員)研修会(第1次)

1. 主 催 栃木県スキー連盟
2. 期 日 2024年12月19日(木)～20日(金)
3. 会 場 ハンターマウンテン塩原
4. 責 任 者 渡辺陽一
5. 県 連 役 員 ー
6. 教 育 本 部 役 員 篠原 浩
7. 担 当 理 事 齋藤貴次、網 清夫
8. 主 任 講 師 齋藤貴次、クリニック主任：齋藤貴次
9. 講 師 塩生康幸、菅原 豊、渡辺勇太、土橋雄介、増渕耕樹
10. 参 加 者 53名(SAJ指導者45名(内検定員クリニック受講者33名)、SATインストラクター等8名)
11. 概 要
 - ・研修会について
本年度スキー教程が刷新され、指導内容が大幅に変更となった。各自eラーニングで学んできたことをデモンストレーションで確認し、ポジショニング・荷重動作・エッジングの3つの基本動作やベシクパラレルターンへの指導への展開を中心に演習した。例年より短い時間の中で凝縮した研修を行うことが出来た。
 - ・クリニックについて
2班合同でのクリニックを行った。本年度から指導員・準指導員の検定種目に変更となり、特に展開種目3種目についてジャッジの観点を学び、受講者どうしディスカッションして理解を深められた。

全日本スキー連盟指導者研修会及び 公認スキー検定員クリニック(第2次) SATスキーインストラクター(認定スキー指導員)研修会(第2次)

1. 主 催 栃木県スキー連盟

2. 期 日 2024年12月21日(土)～22日(日)
3. 会 場 ハンターマウンテン塩原
4. 責 任 者 渡辺陽一
5. 県 連 役 員 渡辺陽一
6. 教 育 本 部 役 員 篠原 浩
7. 担 当 理 事 分田久貴、芳野哲也、齋藤敦史、大谷昌弘、網 清夫
8. 主 任 講 師 齋藤貴次、クリニック主任：齋藤貴次
9. 講 師 川俣聖寿、塩生康幸、後藤知昭、河崎英夫、菅原 豊、新田義之、佐藤公一、小澤大介、泉 悠太、岡 豊、吉成 聡、中澤乃愛
10. 参 加 者 121名(SAJ指導者111名(内検定員クリニック受講者88名)、SATインストラクター等10名)
11. 概 要
 - ・研修会について
本年度スキー教程が刷新され、指導内容が大幅に変更となった。各自eラーニングで学んできたことをデモンストレーションで確認し、ポジショニング・荷重動作・エッジングの3つの基本動作やベーシックパラレルターンへの指導への展開を中心に演習した。例年より短い時間の中で凝縮した研修を行うことが出来た。
 - ・クリニックについて
2班合同でのクリニックを行った。本年度から指導員・準指導員の検定種目に変更となり、特に展開種目3種目についてジャッジの観点を学び、受講者どうしディスカッションして理解を深められた。
 - ・雪育レッスンについて
ハンターマウンテン塩原との初コラボ事業で、初心者中心の小学生のレッスンを研修会の中で行った。受講者全員で2時間のレッスンを行い、子供たちを初めて指導する参加者もいるなか、初歩動作やプルークボーゲンの指導を体験し、その時の気づきや疑問点などを研修会でもディスカッションした。普段初心者を指導する機会の少ない受講者からベテランの指導者まで、今回の事業に参加させていただき有意義な体験となった。栃木県内のスキーヤーの裾野を広げ、スキーの普及発展に貢献できたと考える。

全日本スキー連盟指導者研修会及び 公認スキー検定員クリニック(第3次) SATスキーインストラクター(認定スキー指導員)研修会(第3次)

1. 主 催 栃木県スキー連盟
2. 期 日 2025年2月15日(土)～16日(日)
3. 会 場 日光湯元スキー場
4. 責 任 者 渡辺陽一
5. 県 連 役 員 小林英夫
6. 教 育 本 部 役 員 篠原 浩
7. 担 当 理 事 齋藤貴次、網 清夫
8. 主 任 講 師 齋藤貴次、クリニック主任：齋藤貴次
9. 講 師 菅原 豊、岡 豊、吉成 聡
10. 参 加 者 32名(SAJ指導者29名(内検定員クリニック受講者27名)、SATインストラクター等3名)

- ・研修会について
本年度スキー教程が刷新され、指導内容が大幅に変更となった。各自 e ラーニングで学んできたことをデモンストレーションで確認し、ポジショニング・荷重動作・エッジングの 3 つの基本動作やベーシックパラレルターンへの指導への展開を中心に演習した。雪崩により上部コースが使用できない状態であったが、凝縮した研修を行うことが出来た。
 - ・クリニックについて
3 班合同でのクリニックを行った。本年度から指導員・準指導員の検定種目に変更となり、特に展開種目 3 種目についてジャッジの観点を学び、受講者どうしディスカッションして理解を深めた。
 - ・宿泊について
新型コロナ感染回避のため中止していた、本部宿舍宿泊を再開した。研修会参加者 19 名の宿泊参加があった。
11. 概要

第62回栃木県スキー技術選手権大会 (兼全日本及び北関東大会選考会)

1. 主催 栃木県スキー連盟
2. 期 日 2025年1月18日(土)
3. 会 場 ハンターマウンテン塩原
4. 本 部 スキー場センターハウス2F
5. 大会会長 渡辺陽一
6. 県連役員 吉原浩之、澤田 武
7. 大会委員長 篠原 浩
8. コーディネーター 新井和夫
9. 技術代表 齋藤貴次
10. アシスタントTD 川口 悟
11. 競技委員長 川俣聖寿
12. 審 判 長 児山将之
13. 審 判 員 和田友実子、戸塚智子、後藤知昭、渡辺勇太、鈴木幸展、飯田裕介、新田義之、佐藤公一、岡 豊
14. 計算記録 分田久貴、松本 忍、櫻井 敦
15. 現地総務 芳野哲也、泉 裕之、人見敏行、網 清夫、荒井 始
16. 参加人数 55名
17. 概要
コースコンディションと参加選手の安全面などを考慮して1日開催となり、ウォール・FDR コースを使って5種目の競技となった。
選手各位の協力と、ハンターマウンテン塩原様には、営業状況の中一部クローズコースのご提供いただき、スムーズに大会を運営できたことに感謝申し上げる、年々減少している参加者の増加に期待したい。
今シーズンは、北関東大会が1/24~26日の期間で鹿沢スノーエリアで開催される、栃木県からは今大会の結果から、男子26名女子4名合計30名が参加することとなった。
北海道ルスツリゾートスキー場で開催予定の全日本技術選手権大会には、本大会及び北関東スキー技術選手権大会の上位選手の中から男女それぞれ選出される。
18. リザルト 総合成績
男子 1位 福田 司(今市) 女子 1位 中澤 乃愛(宇都宮)

2位 松田師成 (黒磯)

2位 神沢 照代 (宇都宮)

3位 池上貴一 (黒磯)

2位 富山 愛佳 (宇都宮)

第17回オーpensプリングスキー技術選手権大会
2025ジュニアスキー技術選手権大会
第14回学童スキー技術選手権大会
2025オープンマstrーズ技術選手権大会

1. 主 催 栃木県スキー連盟
2. 期 日 2025年3月16日 (日)
3. 会 場 ハンターマウンテン塩原
4. 本 部 スキー場センターハウス2F
5. 大会 会 長 渡辺陽一
6. 大会 役 員 後藤伸一
7. 大会 委 員 長 篠原 浩
8. コーディネーター 新井和夫
9. 技 術 代 表 川口 悟
10. アシスタント TD 齋藤貴次
11. 競 技 委 員 長 神山健樹
12. 審 判 長 児山将之
13. 審 判 員 川俣聖寿、河崎英夫、渡辺勇太、和田友美子、戸塚智子、鈴木幸展、新田義之、佐藤公一、岡 豊
17. 計 算 記 録 分田久貴、櫻井 敦、松本 忍
18. 現 地 総 務 広 報 芳野哲也、泉 裕之、網 清夫、人見俊行、齋藤淳史
19. 参 加 人 数 75名
20. 概 要 スプリング技術選手権 25名 (男子21名・女子4名)
 ジュニア技術選手権 6名 (男子5名・女子1名)
 学童技術選手権 0名
 オープンマstrーズ技術選手権 44名 (男子38名・女子6名)
21. 所 見 本大会は申込者75名となった。
 天気は湿雪が一日降り続いた、ゲレンデが緩んでコンディションは湿雪であり、ゲレンデ状況により種目順番の変更をとった、そのなかでも怪我人・事故も起こらず滞りなく実施できた。
 また、各クラスの参加者を募集したが、学童男女の申し込みが無かったのに加え、他のクラスでも参加者1名のみが2クラス (ジュニア女子及びマstrーズ女子A) もあった。
22. リ ザ ル ト スプリング技術選手権 男子1位 鈴木蒼大 (クラーク記念国際高)
 女子1位 神沢照代 (宇都宮)

 ジュニア技術選手権 男子1位 鈴木蒼大 (クラーク記念国際高)
 女子1位 福井 穂 (那須町立那須中)

 オープンマstrーズ技術選手権 男子Dクラス1位 有我信行 (東京都)
 男子Cクラス1位 上杉晶保 (千葉県)
 男子Bクラス1位 相田正明 (栃木県)

男子Aクラス1位	志賀悟史	(埼玉県)
女子Cクラス1位	山本千秋	(新潟県)
女子Bクラス1位	松田泰子	(栃木県)
女子Aクラス1位	相田奈保	(栃木県)

指導員・準指導員受検者養成講習会(A)

1. 主催 栃木県スキー連盟
2. 期 日 2024年11月24日(日)
3. 会 場 パルティ(とちぎ男女共同参画センター)
4. 責任者 篠原 浩
5. 担当理事 松本 忍
6. 講師 分田久貴、齋藤貴次、高野正基、和田友実子、渡辺勇太
7. 参加人数 20名
8. 日程
 - 1, 開会(9:45)
 - 2, 挨拶…篠原教育本部長
 - 3, スタッフ・講師紹介
 - 4, 講習Ⅰ
 - ① 理論講習…「受検するにあたっての心得」齋藤専門委員
 - ② 受検者自己紹介
 - ③ 受検に向けて…分田副本部長、松本委員長
 - ④ 指導員に合格して…2023年度合格者 高橋 様(受検経験者からのアドバイス)
 - 5, 講習Ⅱ
 - ⑤ 理論講習
 - ・ 高野技術員…スキー教程のプルークボーゲン・ベーシックパラレルターンへの指導の展開について
 - ・ 渡辺技術員…ダイナミックパラレルターンへの指導の展開
 - ・ 渡辺技術員…ハンドブックについて
 - ⑥ 受検資格別グループディスカッション
 - ・ 指導員班…高野技術員
 - ・ 準指導員班…渡辺・和田技術員

9. 概要

開会后、篠原本部長から受検当たりの心構えと激励をお言葉をいただき、スタッフの自己紹介の後に、受講者それぞれから抱負を含め自己紹介を得た。

午前の講習では、受験するにあたっての心得について齋藤専門委員が説明した。受検にあたり事務手続き等については、分田副本部長、松本委員長が説明し、その後、受検経験談として、2023年度の合格者である高橋尚史(那須)様からアドバイスを得た。

午後の講習では、高野・渡辺・和田技術員から、それぞれの担当項目について、経験談を交えポイントを説明した。その後、受検資格別に分かれグループディスカッションとし、受検に当たりの疑問点など共有し確認した。最後に今回の受検にあたり「指導者になるにあたっての抱負・指導者像について」レポートの提出をいただいた。

受講者においては、真剣な眼差しで受講され、積極的に意見を述べるなどお互いに受検に向け意識を高め、共に全員が合格する意気込みであった。

準指導員受検者養成講習会(B)

1. 主催 栃木県スキー連盟
2. 期 日 2024年12月14日(土)
3. 会 場 ハンターマウンテン塩原
4. 担当理事 松本 忍
5. 講師 新井和夫、増渕耕樹
6. 参加人数 10名 (準指導員受検者, SATスキーインストラクター)
7. 日程
 - 1 開会(9:00)
 - 2 あいさつ 新井副本部長
 - 3 役員自己紹介 新井和夫、松本 忍、増渕耕樹、
 - 3 講習 AM 理論
PM 実技
 - 4 閉会(15:30)
8. 概要

午前中は増渕技術員より、2階会議室にて今年度改定されたテキスト「日本スキー教程安全編」を用いてスキー場での危険性や事故が起きた際の対処法について理論講習を行った。さらに、三角巾を用いた応急処置の方法についての実習を行った。

午後増渕技術員より、ゲレンデにて講習を行う際の安全面での配慮事項をはじめ、実践的な講習を行った。

実践的講習は、2班に分け、同行者が左腕と左膝を負傷してしまい現場はパトロールを呼べない状況にあり、同行者がゲレンデ下部まで搬送しなくてはならないことを想定し行われた。その救助方法は、負傷者のスキーとストック、救助に当たる方のストックにより、搬送そりを作成し、その搬送そりに負傷者をのせ、ウェストサイド・ストリート中部からロッジ前まで搬送した。搬送中にそりが壊れ・直すを何度も繰り返しながら、受講者は汗だくになり、救助方法と救急の重みを体験により実感させ有意義な講習となった。

指導員・準指導員受検者養成講習会(C-1)

1. 主催 栃木県スキー連盟
2. 期 日 2024年12月21日(土)・22(日)
3. 会 場 ハンターマウンテン塩原
4. 担当理事 松本 忍
5. 講師 齋藤貴次、児山将之、高野正基、和田友実子、渡辺勇太
6. 参加人数 20名
7. 日程
 - 第1日目
 - 1 開会(8:45)
 - 2 あいさつ
 - 3 スタッフ紹介
 - 4 講習
 - 5 講習終了(15:30)
 - 第2日目
 - 1 講習開始(8:45)
 - 2 講習
 - 3 講習終了
 - 4 閉会式(15:30)

8. 概要 指導員・準指導員受検者養成の実技研修の第1回目として、日帰り2日間の工程で行った。
- 第1日目朝から晴天に恵まれ午前中は全員で、基本ポジションの確認を実施した。午後はプルークボーゲン、パラレルターンへの展開など解説を加えながら受検者への理解を図った。
- 第2日目は粉雪が降りしきる極寒の中ではあったが、前日同様基本ポジションからスタートし各種目につながる動作の確認を行いながら一人一人に対応した密度の濃い講習を行った。
- シーズン初めには十分な積雪があり、雪質も良く充実した内容の講習会となった。次回の講習会に向けて受検者が課題意識をもって練習に取り組むためのきっかけ作りとなった、

指導員・準指導員受検者養成講習会(C-2)

1. 主催 栃木県スキー連盟
2. 期 日 2025年1月11日(土)・12日(日)
3. 会場 会津高原だいらスキー場
4. 担当理事 松本 忍
5. 講師 高野正基、岡 豊、菅原 豊
6. 参加人数 15名
7. 日程
- 第1日目
- 1 開会(8:45)
 - 2 あいさつ
 - 3 スタッフ紹介
 - 4 講習
 - 5 講習終了(15:30)
- 第2日目
- 1 講習開始(8:45)
 - 2 講習
 - 3 講習終了
 - 4 閉会式(15:30)

8. 概要 指導員・準指導員受検者養成の実技研修の第2回目として、台鞍スキー場にて2日間の行程で行った。茨城県連も同じく受検者養成講習が開催された。
- 第1日目 曇り時々雪 午前中は全員で、基本ポジションの確認を実施した。午後は指導員1班高野技術員、準指導員2班菅原技術員及び岡技術員で各班に別れ基礎種目及び実践種目を織り交ぜながら講習を行い解説を加えながら受検者への理解を図った。
- 夜もミーティングを実施した。指導員班と準指導員班に別れ昼間撮影した動画を見ながらきめ細かい解説を行い理解を深めた。1時間の予定であったが結局2時間の熱いミーティングとなった。
- 第2日目 晴天 朝一から受験生全員でコブの作成を実施した。その間に技術員で検定バーンの設定を行った。その後、指導員班と準指導員班に別れ各種目ごとに確認を行いながら一人一人に対応した密度の濃い講習を行った。
- 次回の講習会に向けて受検者が課題意識をもって練習に取り組むためのきっかけ作りになった。

指導員・準指導員受検者養成講習会(C-3)

1. 主催 栃木県スキー連盟
2. 期 日 2025年2月15日(土)・16日(日)
3. 会 場 会津高原だいらスキー場
4. 担当理事 松本 忍
5. 講師 高野正基、和田友実子、渡辺勇太、飯田祐介
6. 参加人数 16名
7. 日程
 - 第1日目
 - 1 開会(8:45)
 - 2 あいさつ
 - 3 スタッフ紹介
 - 4 講習
 - 5 講習終了(15:30)
 - 第2日目
 - 1 講習開始(8:45)
 - 2 講習
 - 3 講習終了
 - 4 閉会式(15:30)
8. 概要

指導員・準指導員受験者養成の実技研修の第3回目として、台鞍スキー場にて2日間の行程で行った。茨城県連も同じくボードの受験者養成講習が開催された。

第1日目 晴れ 午前中は全員で、基礎種目を中心に全員で確認を実施した。午後は指導員1班高野技術員、準指導員3班和田技術員、飯田技術員及び渡辺技術員で各班に別れ基礎種目及び実践種目を織り交ぜながら講習を行い撮影した動画を確認しながら受験者への理解を図った。

夜のミーティングは指導員班と準指導員班に別れ昼間撮影した動画を見ながらきめ細かい解説を行い理解を深めた。1時間の予定であったが結局2時間の熱いミーティングとなった。

第2日目 晴天 朝一から受験生全員でコブの作成を実施し、その後各班に別れて講習を実施した。午後は検定形式でジャッジマン3名で各種目を実施した。検定本番の緊張感を持って滑走できたことは受験生にとって検定に繋がられる良い経験であった。

第69回 準指導員検定会

1. 主催 栃木県スキー連盟
2. 期 日 2025年3月1日(土)～2日(日)
3. 会 場 会津高原だいらスキー場
4. 県連役員 渡辺陽一
5. 責任者 篠原 浩
6. 担当理事 松本 忍、泉 裕之、齋藤敦史
7. 主任検定員 齋藤貴次
8. 検定員 和田友実子、飯田祐介、渡辺勇太、菅原豊
9. 受験者数 11名
10. 合格者数 8名 合格率73%
11. 概要

暖気に覆われ、暖かい中絶好のコンディションでの開催となった。2日間の日程ではあったが、検定種目が6種目と少なく変更となったこと、受験人数が11名と少数であったため、理論、実技検定を1日目に全て実施することとなった。時間的逼迫を考慮して、閉会式終了後直ちに理

論検定を実施して、午後12:15分より実技検定を実施する過密スケジュールではあったが、全て順調に進行し、午後3時前には検定終了となった。新教程発刊後初の検定会ではあったが、受検生の理解度は深く、結果として11名中8名の合格となった。

SATスキーインストラクター養成講習及び検定会(第1次)

1. 主 催 栃木県スキー連盟
2. 期 日 2024年12月19日(木)～20日(金)
3. 会 場 ハンターマウンテン塩原
4. 担 当 理 事 泉 裕之
5. 講 師・検 定 員 新井和夫、泉 裕之、吉成 聡
6. 参 加 人 数 1名
7. 合 格 者 数 1名 合格率100%
8. 概 要 晴天に恵まれた中での実施となった。受検生1名での実施であったため、大変充実した講習検定が実施できた。受検生も競技経験者で技術的にも秀でており、晴れて合格となった。

SATスキーインストラクター養成講習及び検定会(第2次)

1. 主 催 栃木県スキー連盟
2. 期 日 2024年12月21日(土)～22日(日)
3. 会 場 ハンターマウンテン塩原
4. 担 当 理 事 泉 裕之
5. 講 師・検 定 員 新井和夫、泉 裕之、鈴木勝治
6. 参 加 人 数 1名
7. 合 格 者 数 1名 合格率100%
8. 概 要 寒気が入り込み、非常に低温下での実施となったが、今回も1次に引き続き受検生1名であったため、非常に中身の濃い充実した講習検定となった。受検生も1級保持者で技術的には何ら問題無く、晴れて合格となった。

公認スキー検定員(B・C級)検定会

1. 主 催 栃木県スキー連盟
2. 期 日 2025年3月15日(土)
3. 会 場 ハンターマウンテン塩原
4. 県 連 役 員 ー
5. 責 任 者 篠原 浩
6. 担 当 理 事 泉 裕之
7. 主 任 検 定 員 渡辺勇太
8. 検 定 員 川俣聖寿、新田義之
9. 現 地 総 務 泉 裕之

10. 受 検 者 数 15名 (B級 8名, C級7名)
11. 合 格 者 数 15名 (B級 8名 合格率100%, C級7名 合格率100%)
12. 概 要 同日開催のテクニカル・クラウンプライズテストを検定対象として実施された。午前中に理論、午後から実技検定を実施し、受検生全員、とても優秀な成績であり、晴れて全員合格となった。

プライズテスト(第1回)

1. 主 催 栃木県スキー連盟
2. 期 日 2025年2月11日 (土)
3. 会 場 ハンターマウンテン塩原
4. 担 当 理 事 泉 裕之、齋藤敦史
5. 現 地 総 務 泉 裕之、齋藤敦史
6. 主 任 検 定 員 児山将之
7. 検 定 員 和田友実子、渡辺勇太、泉 悠太、吉成 聡、音村保道
8. 受 検 者 40名〔内訳〕クラウン 17名
テクニカル23名
9. 合 格 者 悪天候のため検定会中止
10. 概 要 好天ではあったものの、山頂部が強風のため影響が懸念される中の開催となった。
クラウンプライズ17名、テクニカルプライズ23名、合計40名の受検申込があった。
事前講習は強風の中、何とか実施することができたが、講習終了後間もなく、検定バーンへ通ずる、第3、第5ペアリフトが運休となり、やむを得ず検定会は中止となった。事前講習は有効となるため、講習修了証を発行し、講習料のみをいただき、検定料は全員に返還した。

プライズテスト(第2回)

1. 主 催 栃木県スキー連盟
2. 期 日 2025年2月16日 (日)
3. 会 場 ハンターマウンテン塩原
4. 担 当 理 事 泉 裕之、齋藤敦史、橋本晃輔
5. 現 地 総 務 泉 裕之、橋本晃輔
6. 主 任 検 定 員 児山将之
7. 検 定 員 河崎英夫、新田義之、小澤大介、泉 悠太、増渕耕樹、齋藤敦史
8. 受 検 者 45名〔内訳〕クラウン 13名 (男13名、女0名)
テクニカル 32名 (男30名、女2名)
9. 合 格 者 11名〔内訳〕クラウン 3名 (男 3名、女0名)
テクニカル 8名 (男 7名、女1名)
10. 概 要 第1回とは打ってかわって、晴天に恵まれ暖かい好条件での開催となった。テクニカル32名、クラウン13名合計45名の参加者があった。バーンコンディションも降雪後ということもあり、比較的柔らかい状態であったため、受検者も日頃の実力を発揮することができたと思われ、結果クラウン3名、テクニカル8名の合格となり、近年ではまれに見る合格者数となった。

プライズテスト(第3回)

1. 主催 栃木県スキー連盟
2. 期 日 2025年3月15日(土)
3. 会 場 ハンターマウンテン塩原
4. 担当理事 齋藤敦史、橋本晃輔、人見俊行、松本 忍
5. 現地役員 齋藤敦史、橋本晃輔、人見俊行、松本 忍
6. 主任検定員 和田友実子
7. 検 定 員 後藤知昭、佐藤公一、泉 悠太、岡 豊、吉成 聡、土橋 雄 介
8. 受 検 者 58名〔内訳〕 クラウン 28名(男28名、女0名)
テクニカル 30名(男25名、女5名)
9. 合 格 者 2名〔内訳〕 クラウン 2名(男 2名、女0名)
テクニカル 0名(男 0名、女0名)
10. 概 要 3月中旬とは思えない低温環境のなか検定が行われた。バーンはとても固く、受検者は苦戦しているように見えた。それでも転倒者はあったものの怪我人はゼロで終わることが出来た。
今回、最近では初の試みで2班体制にて検定を実施した。58名という大人数で通常の1班体制では効率が悪く、検定バーンのリフト(15:30終了)に間に合わない恐れもあった。
【受検者】①クラウン班
②テクニカル班
【ジャッジ】①小回り種目班(小回り、不整地小回り)
②大回り種目班(大回り、総合滑降)
上記の通りに班編成し2種目同時進行で執り行うことが出来た。検定者の移動が肝だったが、事前のシミュレーションがうまくいき、効率よく行方不明者もなくとてもスムーズに行うことが出来た。受検者への案内が重要のため、検定員・理事が無線で密に連絡を取り合い、その場の判断も交えてトラブルなく終了した。
そしてスキー場、パトロールの多大なるご協力のもと、大きな自己怪我也無く検定を終えることが出来た。ご協力に感謝申し上げます。

プライズテスト(第4回)

1. 主催 栃木県スキー連盟
2. 期 日 2025年3月29日(土)
3. 会 場 ハンターマウンテン塩原
4. 担当理事 齋藤敦史、人見俊行、大谷昌弘
5. 主任検定員 渡辺勇太
6. 検 定 員 新田義之、泉 悠太、岡 豊、小澤大介、吉田哲哉、音村保道、矢板 拳、
中澤乃愛
7. 受 検 者 60名〔内訳〕 クラウン 18名(男17名、女1名)
テクニカル 42名(男39名、女3名)
8. 合 格 者 3名〔内訳〕 クラウン 2名(男 2名、女0名)
テクニカル 1名(男 1名、女0名)

9. 概要 前回同様 3 月下旬とは思えない低温環境のなか検定が行われた。視界が悪く、当日降雪もありつつバーンはとても固く、受検者は苦戦しているように見えた。受検者への配慮が行き届いていたため事故、怪我等は発生しなかった。
- 受検者が 40 名を超えたため前回同様 2 班体制にて検定を実施した。
- 【受検者】A 班：クラウン 9 名、テクニカル 21 名＝合計 30 名
B 班：クラウン 9 名、テクニカル 21 名＝合計 30 名
- 【ジャッジ】①小回り種目班（小回り、不整地小回り）
②大回り種目班（大回り、総合滑降）
- 上記の通りに班編成し 2 種目同時進行で執り行うことが出来た。前回の反省をもとに事前のシミュレーションを再度行い、効率よく行方不明者もなくとてもスムーズに行うことが出来た。スタッフが事前に検定の流れを理解し、各々が自分の役割を果たすことが出来たためと考える。
- そしてスキー場、パトロールの多大なるご協力のもと、大きな事故怪我も無く検定を終えることが出来た。ご協力に感謝申し上げます。

教育関係職員及び学校教職員スノースポーツ講習会

- | | | |
|-------|-------|---|
| 1. 主 | 催 | 栃木県スキー連盟 |
| 2. 後 | 援 | 栃木県教育委員会 |
| 3. 期 | 日 | 2025年2月1日（土）～2日（日） |
| 4. 会 | 場 | 会津高原たかつえスキー場 |
| 5. 本 | 部 宿 舎 | 会津アストリアロッジ |
| 6. 県 | 連 役 員 | — |
| 7. 担 | 当 理 事 | 橋本晃輔 |
| 8. 責 | 任 者 | 篠原 浩 |
| 9. 講 | 師 | 《スキー》佐藤公一、藤田健司、伊藤秀哲、山中武史、菅野康三
《スノーボード》田中康裕 |
| 10. 参 | 加 人 数 | 20名 |
| 11. 概 | 要 | <p>【日程】</p> <p>1日目 8：30～9：30 受付、講師・事務局打合せ、開講式
9：30～11：30 班別講習
12：45～15：30 班別講習
19：00～21：00 懇親会（動画ミーティング）</p> <p>2日目 9：00～11：00 班別講習
11：15～12：30 検定会
13：30～14：45 班別講習
15：00～ 合格発表・事務手続き</p> <p>【概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎年の参加や同じ学校から数名の参加という講習生も多く、お互いに親睦を深めることができる講習となった。 ・技術レベル毎にスキーが4班、スノーボードが1班に分かれて講習を行った。 ・夜の懇親会は、講習中に撮影した動画視聴をもとに技術論を交わすなど親睦を深めた。なお、撮影した動画は、YouTubeを通して受講生のみが視聴できるようにしている。（期間限定） ・1日目は、班ごとにそれぞれのレベルに合わせて、時間いっぱいまで密度の濃い講習を行った。 |

・2日目の検定では、受検者でない講習生も前走を務めるなど、多くの受講生の協力・応援のもと、受検者は自身の最高の滑りをしていた。

SAJ公認パトロール受検者養成講習会(A日程)

1. 主催 栃木県スキー連盟
2. 期日 2024年12月26日(木)
3. 会場 ハンターマウンテン塩原
4. 担当理事 新井和夫
5. 講師 新井和夫、増淵耕樹
6. 参加者 2名
7. 概要 日程
午前 スキー実技種目(基礎種目、搬送種目)
午後 理論、ロープ操法、救急法(三角巾)
概要
A講習では受検種目の要領等を手寧に確認しながら基礎的に行った。

SAJ公認パトロール受検者養成講習会(B日程)

1. 主催 栃木県スキー連盟
2. 期日 2025年2月6日(木)～7日(金)
3. 会場 ハンターマウンテン塩原
4. 担当理事 新井和夫
5. 講師 新井和夫、増淵耕樹
6. 参加者 2名
7. 概要 日程
1日目
午前 スキー実技種目(基礎種目、搬送種目)
午後 理論、ロープ操法、救急法(三角巾)
2日目
午前 スキー実技種目(基礎種目、搬送種目)
午後 理論、ロープ操法、救急法(三角巾)
概要
B講習の1日目は検定会に備えて各種目の実戦的な講習を行った。
2日目は午前にスキー実技の講習内検定の実施。午後はロープ操法、救急法の講習内検定を行った。
結果は合格基準に達したので、養成講習会修了書を交付しました。

SAJ公認パトロール研修会

1. 主催 全日本スキー連盟
2. 主管 栃木県スキー連盟
3. 期日 2025年2月12日(水)
4. 会場 ハンターマウンテン塩原
5. 参加資格 SAJ公認パトロール

- 6. 責 任 者 渡辺陽一
- 7. 県 連 役 員 篠原 浩
- 8. 会 場 責 任 者 新井和夫
- 9. 担 当 理 事 新井和夫
- 10. 主 任 講 師 新井和夫
- 11. 講 師 三森友洋
- 12. 参 加 者 4名
- 13. 概 要 日程

1日目

- 08：30～ 開会式
- 09：00～12：00 実技研修 今年度研修課題
検定種目の確認
ボート搬送
- 12：00～13：00 昼食
- 13：00～14：00 実技研修 ロープ、三角巾
- 14：00～16：00 コース外の高度外傷重症事故救助訓練
- 16：00～18：00 理論研修 eラーニング、動画視聴

概要

前日の悪天候が嘘のように好天に恵まれて、今年度研修課題横滑りと切り返しを内容と着眼点等を講習しながら確認、また全検定種目の確認をした。午後は現場の救急法として、コース外（コースアウト）高度外傷事故を想定して現場到着から応急処置、搬送まで一連の動きを確認しながら訓練を行った。スキルアップに繋がる講習会が出来た。

選手強化合宿(1次)

- 1. 主 催 栃木県スキー連盟
- 2. 期 日 2024年12月19日(木)～20日(金)
- 3. 会 場 ハンターマウンテン塩原
- 4. コ ー チ 神山健樹、鈴木幸展、斎藤紀幸
- 5. 参 加 人 数 5名
- 6. 概 要 今シーズンは雪も多くとても良いコンディションでトレーニング出来た。外部講師の齋藤圭哉選手が体調不良のため県内トップ選手の福田司君の感覚を他の選手と共有するなどしながらトレーニングをおこなった。参加者がとても少ない。

選手強化合宿(2次)

- 1. 主 催 栃木県スキー連盟
- 2. 期 日 2025年1月13日(月・祝日)
- 3. 会 場 ハンターマウンテン塩原
- 4. コ ー チ 神山健樹、鈴木幸展、斎藤紀幸
- 5. 参 加 人 数 8名
- 6. 概 要 県技術スキー選手権で使用するバーンでのトレーニングを行った。参加者としては少ない状況であった。

選手強化合宿(3次)

1. 主催 栃木県スキー連盟
2. 期 日 2025年3月2日(日)～4日(火)
3. 会 場 ルスツリゾートスキー場
4. コーチ 鈴木幸展、塩生康幸、小澤大介、斎藤紀幸
5. 参加人数 7名
6. 概要 大会バーンの特徴や雪の状態を確認しつつ、大会バーンに運動を合わせられるよう大会参加メンバー全員がトレーニングができました。特にウェーブがあるフリーの攻め方、攻略法等をスタッフ側と選手側でディスカッションを行いながら有意義な合宿となりました。

2025 SAJ 北関東スキー技術選手権大会

1. ブロック構成 埼玉県、茨城県、群馬県、栃木県
2. 期 日 2025年1月24(金)～26日(日)
3. 会 場 群馬県 鹿沢スノーエリア
4. 本 部 役 員 齋藤貴次、川口悟
5. 審 判 員 川口 悟、鈴木幸展
6. 本 県 役 員 篠原 浩
7. 監 督 コーチ 佐藤公一、土橋雄介、斎藤紀幸、鈴木勝治
8. 参加人数 29名
9. 概要 ○1/24(金) 練習日(参加者:19名)
 - ・大会前日、出場選手合同でトレーニングを行い、使用コート of 斜面状態や雪質、コース戦略等を確認し、最終調整を行った。
 - ・晴天率の高い鹿沢スノーエリアは積雪量が少なく、人工降雪による硬めの雪質であり、スピードが出やすいシチュエーションであった。
 - ・欠場者が2名(病欠×1、合同トレーニング中に転倒・捻挫)出たため、出場選手は28名となった。○1/25(土) 大会1日目
 - ・気温は低いものの、天候に恵まれ、快晴の中で4種目の競技を行った。本県選手は、それぞれの目標を達成すべく、最大限のパフォーマンスを発揮し、思い切り良く演技していたが、速い捉えと強いエッジングによりスキーのたわみを引き出している選手に高得点が出ていた。
 - ・中間リザルトでは、本県選手は男女とも最高位は3位につけ、優勝を狙える位置で1日目の競技を終了した。○1/26(日) 大会2日目
 - ・昨日よりも気温は低かったが、天候は晴天となり、夜間の降雪でバーン状況は最高のコンディションとなった。
 - ・スタートが後半の選手でも条件の良いバーンを滑ることができ、残り2種目を全力で演技することができた。

- ・最終成績は、男子3位・5位・6位と3名が入賞、女子は3位の1名が入賞となった。
- ・選手層は高齢化が進む中で、アルペン競技経験者の若手選手が増えている印象でありスキー操作やテクニックに顕著な差が見られた。
- ・若手の育成と平行し、中間層以上の技術変革の必要性を感じさせる大会となった。

栃木県スキー連盟スノーボード部員会議

1. 主 催 栃木県スキー連盟
2. 期 日 2024年12月14日(土)
3. 会 場 ハンターマウンテン塩原
4. 担 当 理 事 泉 裕之、大谷昌弘、橋本晃輔、人見俊行
5. 講 師 長嶋俊明、小島弥生
6. 参 加 者 5名
7. 概 要 今シーズンの日程や行事の進め方、予算など総合的な確認を行った。また、雪上では、長嶋専門委員、小島技術員より北関東スノーボード技術員研修会で習得した今シーズンのテーマなど、総合的な雪上演習を行い技術的な理解を深めた。

全日本スキー連盟スノーボード指導者研修会(資格移行講習含む)及び公認スノーボード検定員クリニック

1. 主 催 栃木県スキー連盟
2. 期 日 2024年12月22日(日)
3. 会 場 ハンターマウンテン塩原
4. 担 当 理 事 大谷昌弘
5. 主 任 講 師 長嶋俊明
6. 講 師 新井和夫、小谷野洋道、小島弥生、及川義浩
7. 参 加 人 数 15名(内検定員クリニック受講者6名、資格移行講習受講者0名)
8. 概 要 午前中については、新井専門委員の安全講習や長嶋専門委員による今シーズンのテーマ等の周知理解など、座学を中心に研修を進めた。特にモニター描写による映像を用いながらの講習は、分かりやすく受講者の理解も深まった。実技については、スキー場のコース整備も素晴らしく、強風や降雪の中ではあったが、専門委員、技術員の的確な指導の下雪上研修にあたれた。検定員クリニックについても映像を用いた的確な内容で実施され、受講者の理解も深まった。

スノーボード指導員受検者養成講習会

1. 主 催 栃木県スキー連盟
2. 期 日 2024年12月29日(日)
3. 会 場 ハンターマウンテン塩原
4. 担 当 理 事 泉 裕之
5. 講 師 長嶋俊明
6. 参 加 人 数 3名

7. 概要 晴天に恵まれた中、長嶋 SAJ 専門委員を中心に、受検生 3 名、及び小島 SAJ 技術員の協力をいただき、充実した講習会となった。開始冒頭に約 1 時間程度理論講習を行い、終了後昼食を挟み、リフト終了間際まで実技講習を実施した。少人数の実施となったため、各受検生は理解度を深めることができたと思われる。2 月に鹿沢にて実施される検定会合格に向け、理解度を更に深めることを期待する。

スノーボード準指導員受検者養成講習会

1. 主催 栃木県スキー連盟
 2. 期 日 2025 年 2 月 15 日（土）～16 日（日）
 3. 会場 会津高原 だいくらスキー場
 4. 担当理事 大谷昌弘
 5. 講師 小島弥生
 6. 参加人数 栃木県 1 名 茨城県 3 名
 7. 概要 両日とも好天に恵まれたが、気温も上昇したため雪が多少緩み、受講者にとっては滑りにくい状況の中で講習会が行われた。
 1 日目は午前中実技、午後理論、2 日目は実技を行い受講者は熱心に講習に取り組んでいた。
 3 月中旬に行われる検定会では、それぞれの受検者が力を発揮し、全員合格を望みたい。
 講習会を取りまとめていただいた茨城県連に感謝申し上げる。

第23回 スノーボード準指導員検定会

1. 主催 栃木県スキー連盟
 2. 期 日 2025 年 3 月 8 日（土）
 3. 会場 会津高原 だいくらスキー場
 4. 県連役員 吉原浩之
 5. 責任者 篠原 浩
 6. 担当理事 橋本晃輔
 7. 現地総務 橋本晃輔
 8. 主任検定員 根本（茨城県）
 9. 検定員 飯村 SAJ 技術員（茨城県）根本 SAJ 技術員（茨城県）
 10. 参加人数 栃木県 1 名、茨城県 3 名、埼玉県 2 名
 11. 合格者数 栃木県 1 名、茨城県 3 名、埼玉県 2 名（合格率 100%）
 12. 概要 今回は、茨城県、埼玉県、栃木県 3 県合同開催としての実施となった。本県からの受検者 1 名（東京都連所属）、茨城県連 3 名、埼玉県連 2 名の計 6 名の受検者で実施した。晴天で気温が高く、雪質は春雪であり、グレンデコンディションはあまり良い状況ではなかった。
 結果としては、養成講習等の日頃の鍛錬が実を結び、受検者全員が合格となった。
 検定会全体を通して、茨城県連の飯村理事には進行やスキー場との事前調整など、全体的な取りまとめを行っていただいた。対応に感謝したい。

公認スノーボード検定員（B・C級）検定会

1. 期 日 2025年3月9日（日）
2. 会 場 会津高原だいらスキー場
3. 担 当 理 事 橋本晃輔
4. 主 任 検 定 員 長嶋俊明
5. 検 定 員 小島弥生
6. 参 加 人 数 B級1名、C級2名、計3名
7. 合 格 者 数 B級1名、C級2名、計3名（合格率100%）
8. 概 要 本県で主催して3年目の開催であり、今回の受検者はB級1名、C級2名の計3名であり、少ない人数での実施となった。所属の内訳としては、B級1名は茨城県連、C級2名は茨城県連及び東京都連。残念ながら、本県連所属の受検者はいなかった。
当日は、受付、開閉会式、理論検定ともに、団体専用休憩室にて実施した。実技検定は、今年度からは雪上での実施となるため、駒止ゲレンデで行った。結果としては、理論、実技ともに受検者全員高い意識を持って受検に臨んでおり、全員が合格となった。

北関東スノーボード技術選 強化練習会

1. 主 催 栃木県スキー連盟
2. 期 日 2025年2月1日（土）
3. 会 場 鹿沢スノーエリア
4. 担 当 理 事 大谷昌弘
5. コ ー チ 小谷野洋道、小島弥生、及川義浩
6. 参 加 人 数 13名
7. 概 要 今年から北関東技術選手権の会場が鹿沢スノーエリアに変わり、新たなバーン設定の下大会が開催されるとあり、各選手とも熱心に滑走感覚を確認していた。
天候にも恵まれ、各選手とも翌日の大会に向けて有意義な練習会となった。

第20回北関東スノーボード技術選手権大会 兼 第22回栃木県スノーボード技術選手権大会 (第22回全日本スノーボード技術選手権大会選考会)

1. 期 日 2025年2月2日（日）
2. 会 場 鹿沢スノーエリア
3. 県 連 役 員 大谷昌弘
4. 本 部 役 員 長嶋俊明、小谷野洋道、及川義浩、小島弥生
5. 参 加 人 数 13名
6. 概 要 降雪やガスの影響から視界の回復を待っての開催となったが、午前中早期には視界も回復しフリーライディング、リズムキープ、リズムチェ

ンジの3種目について、円滑に競技はすすめられた。

新たなスキー場で開催される大会となったが、本県選手は、前日の練習会での試走の効果もあり、それぞれすばらしいパフォーマンスを發揮し、女子が2位、男子は3位を獲得するなど好成績を収めた。

当大会は、全日本S B技術選手権の予選も兼ねており7名の出場選手を決定した。

第62回全日本スキー技術選手権大会

1. 期 日 2025年3月5日(水)～3月9日(日)
2. 会 場 ルスツリゾートスキー場
3. 監 督 鈴木幸展
4. コーチ 塩生康幸、小澤大介、斎藤紀幸
5. 参加人数 7名
6. 概要 2年連続の北海道ルスツリゾートスキー場での開催
今回はデモンストレーター選考会(5日)も行われ、福田司が選考会へ出場したが惜しくも初認定とはならなかった。
技術選の中ではめまぐるしく天候が変わり、雪面状況がコロコロ変わる難しい予選2日間ではあったが、その中で各選手が最大限のパフォーマンスを見せてくれました。
福田司、中澤乃愛が昨年に続き決勝に進出。また、荒井俊樹は決勝4種目のFRを務め、緊張はあったと思うが自分の滑りができていました。
【最終成績】
 - ・福田 司 (78位) 中澤乃愛 (59位)
 - ・松田師成 (161位)
 - ・池上貴一 (175位)
 - ・杉田敦広 (201位)
 - ・矢板 拳 (240位)[出場者]
男子：福田司(宇都宮)、松田師成(黒磯)、池上貴一(黒磯)、
矢板拳(宇都宮)、杉田敦広(佐野)
男子補欠：荒井俊樹(今市)
女子：中澤乃愛(宇都宮)

第22回全日本スノーボード技術選手権大会

1. 期 日 2025年2月27日(木)～3月3日(月)
2. 会 場 鹿沢スノーエリア
3. 監 督 小島弥生
4. コーチ 小島弥生、県連役員 大谷昌弘
5. 参加人数 6名
6. 概要 昨年の尾瀬戸倉スノーリゾートから鹿沢スノーエリアへ開催地を移し開催された。例年より多い降雪の影響から、ゲレンデ整備も行き届いており、スキー場の全面協力もあってスキー場全体を貸し切った中で大会はスムーズに進行した。
北関東技術選と同様のバーンということもあったが、予選2日目、決勝と気温が上昇した影響から雪質も難しくなったものの、各選手が持ち得るパフォーマンスを發揮しそれぞれの成績を収めた。
本県勢は、男子フリースタイル2名、女子フリースタイル2名、男子ア

ルペン2名と合計7名がエントリーし、男子フリースタイル萩原選手、女子フリースタイル渡邊選手、男子アルペン益子選手の計3名が予選を突破して決勝に駒を進めた。

大会全体を通して、監督以下チーム栃木全体としてまとまりを持った有意義な大会となった。

(大会結果)

○男子フリースタイル

萩原悠太 16位 (決勝)

遠藤真澄 184位

笹岡 岳 DS (エントリーのみ、本選出場ならず)

○女子フリースタイル

渡邊浩美 14位 (決勝)

飯塚奏子 36位

○男子アルペン

益子良三 19位 (決勝)

石田豊友 34位

(デモンストレーター選考会)

飯塚奏子 認定ならず

悪天候の中行われたデモ選であったが、残念ながら認定には至らなかった。

SAJ教育本部・北関東ブロックスキー技術員研修会

- | | | |
|------|---|---|
| 1. 期 | 日 | 2024年12月7日(土)～8日(日) |
| 2. 会 | 場 | 群馬県 鹿沢スノーエリア |
| 3. 参 | 加 | 者 SAJ 専門委員 斎藤貴次、川口 悟 (本部役員)
栃木県選出 SAJ 教育本部スキー技術員 15名 |
| 4. 概 | 要 | 今年度の研修会は、SAJ 教育本部普及部長、各県連教育本部長、専門委員、各県連選出スキー技術員と、SAJ ナショナルデモンストレーター (田中頌平、津村悠、春原優衣、徳竹剛、丸山淳也) 5名、SAJ デモ (石川千尋) 1名の参加により1泊2日の日程で行われた。 |

第1日目は、開会式後、雪上において専門委員による解説と、デモによるデモンストレーションを確認し、その後各班に分かれ実技の研修を行った。

今年度は新たに『日本スキー教程』が発刊され、その「一貫性のある組み立て」を柱に進められた。ポジショニング、荷重動作、エッジングの3つの基本動作を確認し、低速から高速まで一貫した組み立てで指導を行うための重要な要素のトレーニングを行いながら理解を深めた。夕方からは、理論研修として、スクール振興委員会、技術選各委員会、検定委員会、総務委員会、国際情報委員会、研修委員会、研修課題・ジュニアPJ等、SB委員会の各専門委員より伝達が行われた。

第2日目は県連ごとの班に分かれ、斎藤、川口専門委員と田中ナショナルデモにより、前日の雪上研修を振り返りながら再確認を行った。また、本年度より指導員検定種目に変更となったことから、各種目の内容や観点などを確認し理解を深めた。

今シーズンも積雪量が少なかったが、一般のお客さんも比較的少なかったことで各班とも滑走量を確保でき、内容の濃い研修となった。

最後に、スキー場関係者のコース作りなどの協力により、研修会が無事に行われたことに感謝したい。

SAJ教育本部・北関東ブロックスノーボード技術員研修会

1. 期 日 2024年12月7日(土)～8日(日)
2. 会 場 群馬県 鹿沢スノーエリア
3. 参 加 者 小谷野洋、小島弥生、長嶋俊明
4. 概 要 刷新された教程本の内容を北関東 SB 技術員全員で共有し理解を深めるため、富樫貴史SAJデモンストレーターを中心に理論研修と雪上研修で安全に怪我することなく実施できた。
委員会報告ではジュニア指導、パトロール検定制度案、プロモート活動等々に加え検定員制度の現状認定者数やプライズテスト検定の経過を話すことができた。

SAJ教育本部・スキーパトロール技術員研修会(北関東ブロック他)

1. 期 日 2024年12月6日(金)～8日(日)
2. 会 場 ビラタス蓼科スノーリゾート
3. 参 加 者 増淵耕樹
4. 概 要
- 1日目 6日(金)
- 16:00 集合・受付
- 16:30 開会式
- 16:45 17:45 理論研修1 担当:八重樫 圭一(デモ)SAJの研修課題について
- 18:00 19:15 夕食
- 19:30 21:00 実技研修1 ロープ・三角巾安全対策部の研修課題について(川内)
- (ロープ担当講師:南 他 三角巾担当講師:山川 他)
- 2日目 7日(土)
- 07:00 7:30 朝の集い
- 7:30 8:30 朝食
- 09:30 11:30 実技研修 2 SAJ研修テーマ(Nデモ講師)
- 1班(東北・東海北陸・近畿・西日本ブロック) 2班(北関東・南関東・甲信越ブロック)
- 1班担当:川内・新村 2班担当:内方・米田 研修課題(内方 講師)・横滑りの切り換え・プルークボーゲン
- 12:00-13:00 昼食
- 13:00-15:00 実技研修3 全体研修(班別)検定基礎種目の確認
- 16:30-18:00 理論研修2 ・検定合格基準の明確化について①
- 18:30 19:30 夕食
- 19:30-21:00 理論研修3
・検定基準の明確化について②事業と役員配置について
- 3日目
- 07:00 7:30 朝の集い
- 07:30 8:30 朝食
- 09:30 11:30 実技研修4
・スノーボードによるパトロール種目の撮影
担当:内方・米田
- 11:30 閉会式
- その後解散

SAJ全国安全対策委員長会議

- | | | |
|--------|---|---|
| 1. 期 | 日 | 2024年11月2日(土) |
| 2. 会 | 場 | J SOS 3階 会議室 |
| 3. 参 加 | 者 | 安全対策委員長 新井和夫 |
| 4. 概 | 要 | <p>審議事項</p> <ul style="list-style-type: none">(1) 2025 SAJ 教育本部安全対策部事業計画(2) SAJ 教育本部安全対策編 新教程説明(3) 2025 SAJ 教育本部「受検者ハンドブック」改定説明(4) 各加盟団体からの審議事項 4(5) その他 <p>報告事項</p> <ul style="list-style-type: none">(1) 加盟団体報告(2) 2024 安全対策部事業報告(3) その他 <p>概要</p> <p>今年度は昨年までのオンライン会議から4年振りに対面で会議が行われました。</p> <p>2025年は公認パトロール検定は北海道、本州の2か所で開催する。</p> <p>また次年度にスノーボードによる公認パトロールの検定を行うための準備として検定種目の撮影をボード委員会と共に行います。</p> <p>日本スキー教程安全編、新教程の説明ではスノースポーツを楽しむ方に幅広く関わることをまとめた前半とスノースポーツにかかわる、より専門的な後半。の2部構成になる等の説明を受けました。</p> <p>各加盟団体報告では本県を含めて各県連の事業報告を受けました。</p> <p>やはりオンラインより対面での会議は議論にも熱が入り核心突いた部分もあり実のある会議となりました。</p> |

2025年度 各種資格検定合格者名簿

公認スキー指導員 合格者

No	氏名	所属
1	桑川 弘一	宇都宮
2	音村 保道	宇都宮
3	矢板 拳	宇都宮
4	伊藤 真江	足利
5	吉田 哲哉	足利
6	漆原 徳馬	黒磯
7	木村 裕	大田原
8	矢板 克則	大田原

公認スキー準指導員 合格者

No	氏名	所属
1	坂本 篤	鹿沼
2	中原 一成	小山
3	横島 勝	佐野
4	和泉 恒平	佐野
5	杉田 敦広	佐野
6	天谷 幹雄	おおひら
7	松田 師成	黒磯
8	室井 雅史	ハンター

公認スノーボード指導員 合格者

No	氏名	所属
	該当なし	

公認スノーボード準指導員 合格者

No	氏名	所属
1	宍戸 渉	東京都

公認スキーパトロール 合格者

No	氏名	所属
1	北條 智泉	ハンター
2	阿部 将之	那須

公認スキーA級検定員 合格者

No	氏 名	所 属
1	吉成 聡	那 須
2	斎藤 紀幸	宇都宮
3	和田友実子	宇都宮
4	小澤 大介	宇都宮
5	中澤 乃愛	宇都宮
6	鈴木 勝治	鶏頂山
7	渡辺 敏明	鶏頂山
8	岡 豊	大田原
9	泉 悠太	上河内

公認スキーB級検定員 合格者

No	氏 名	所 属
1	糸川 弘一	宇都宮
2	音村 保道	宇都宮
3	矢板 拳	宇都宮
4	伊藤 真江	足 利
5	吉田 哲哉	足 利
6	漆原 徳馬	黒 磯
7	木村 裕	大田原
8	矢板 克則	大田原

公認スキーC級検定員 合格者

No	氏 名	所 属
1	横島 勝	佐 野
2	杉田 敦広	佐 野
3	天谷 幹雄	おおひら
4	松田 師成	黒 磯
5	室井 雅史	ハンターMt
6	達知 栄	福島県
7	笹尾 崇	福島県

公認スノーボードB級検定員 合格者

No	氏 名	所 属
1	飯村 善美	茨城県

公認スノーボードC級検定員 合格者

No	氏 名	所 属
1	千足 耕一	茨城県
2	宍戸 渉	東京都

SATスキーインストラクター 合格者

No	氏 名	所 属
1	山口 智三	宇都宮
2	半田 栄一	宇都宮

バッジテスト 合格者

[クラウンプライズ]

No	氏 名	所 属
1	國安 佑介	群馬県
2	藤川 洋平	東京都
3	柳瀬 光男	大阪府
4	小林 拓己	栃木県
5	秋元 翔太	学 連
6	岡田 雅也	東京都
7	平塚 蓮	東京都

[テクニカルプライズ]

No	氏 名	所 属
1	岡村 省吾	埼玉県
2	川島 昴明	埼玉県
3	平松 愛彩	東京都
4	渡部 成宣	神奈川県
5	高橋 智明	神奈川県
6	坂入 大介	新潟県
7	田中遼太郎	暫定会員
8	林 大祐	暫定会員
9	袖長 大基	暫定会員

2026年度栃木県スキー連盟強化指定選手名簿 (教育本部)

【男子】

氏名	所属
吉成 聡	那須スキークラブ
浦田 昌弘	宇都宮スキー協会
小澤 大介	
木村 倫一	
桜井 睦元	
桜井 鉄馬	
迫 和彦	
高橋 学	
武田謙太郎	
西 直人	
福田 司	
矢板 拳	
渡辺 賢孝	
小林 拓己	
塩生 康幸	
蜂巢 恒平	
福井 勝博	足利スキー協会
中村 恵一	
吉田 哲哉	鹿沼スキー協会
福田 雄太	佐野スキー協会
杉田 敦広	今市スキー協会
荒井 俊樹	黒磯スキー協会
池上 貴一	
松田 師成	上河内スキークラブ
泉 悠太	

【女子】

氏名	所属
神沢 照代	宇都宮スキー協会
寺戸那奈恵	
中澤 乃愛	
石田 麗來	今市スキー協会

2025北関東スキー技術選手権大会出場選手30名から、男子25名、女子4名、計29名を指定した。
(1名海外赴任のため辞退)

2025シーズン 教育本部最優秀選手・優秀選手

最優秀選手

氏名	所属	区分	主な成績
該当者なし			

優秀選手

氏名	所属	区分	主な成績
福田 司	宇都宮	スキー	全日本技選決勝78位
中澤乃愛	宇都宮	スキー	全日本技選決勝59位